

新緑にふりそそぐ日差しがまぶしい季節となりました。自宅で学習したり時間を過ごすことが多いと思いますが、授業や課題の学習だけでなく、自分の興味・関心のあることに積極的に取り組んだり、自分の得意分野を伸ばしたりすることも、将来につながったり、新たな目標ややりがいが見つかったりするのではないのでしょうか。検定試験や資格試験に挑戦してみるのもその1つだと思います。中学生でも挑戦できる検定、取得できる資格はたくさんあります。いくつかの例を掲載しますので、参考にしてください。なお、応募方法や受験料、会場、日程等の詳細は各検定のホームページで確認してください。



	【実用英語技能検定（英検）】 英検は、小学生から社会人まで幅広い方を対象とした、英語検定試験です。実用英語の力を育てる7つの級を設定。学習進度やレベルに応じた学習目標として最適です。5級-中学初級，4級-中学中級，3級-中学卒業レベル，準2級-高校中級，2級-高校卒業レベル
	【日本漢字能力検定（漢検）】 漢字能力を測定する技能検定です。漢字を「読む」「書く」という知識量のみならず、漢字の意味を理解し、文章の中で適切に使える能力も測ります。4級-中学レベル，3級-中学卒業レベル，準2級-高校レベル，2級-高校卒業レベル
	【実用数学技能検定（数学検定）】 数学の実用的な技能（計算・作図・表現・測定・整理・統計・証明）を測る記述式の検定。5級-中1レベル，4級-中2レベル，3級-中3レベル，準2級-高1レベル，2級-高2レベルなど
	【日本語検定】 漢字、表記、語彙、言葉の意味、敬語、文法や読解問題など日本語の総合的な能力をはかる検定。1級-社会人上級レベル，2級-大学卒業レベル～社会人中級レベル，3級-高校卒業レベル～社会人基礎レベル，4級-中学校卒業レベル，5級-小学校卒業レベル
	【理科検定（理検）】 理科の基礎力を基礎・応用・発展・管理の段階に分けて評価し、日常生活や社会生活に必要な力や様々な活動を支えるために必要な力を顕彰・評価します。1級-高校応用，2級-高校基礎，3級-中3レベル，4級-中2レベル，5級-中1レベル
	【歴史能力検定】 学校で学ぶ歴史知識を中心に、国内外で起こっているさまざまな事柄の歴史的背景などについて幅広く出題します。試験問題は1級から5級までのレベルごとに分かれています。3級からは「日本史」「世界史」に分かれていますので、自分の得意分野やレベルを選んで受験できます。
	【ニュース時事能力検定（ニュース検定，N検）】 新聞やテレビのニュース報道を読み解き、活用する力（時事力）を養い、認定する検定です。時事力とは、現代社会のできごとを多角的・公正に理解・判断し、その課題をみんなで解決していく礎となる総合的な力（知識、思考力・判断力など）です。
	【家庭料理技能検定（料検）】 日本の食文化の理解、食事の大切さ、作り方など、まずは食に興味を持ってもらうことを目的とした検定で、5級と4級については、1次試験（筆記）のみで合格が決まり実技試験はありません。2次試験（実技）は、3級から1次試験（筆記）合格者が受験できます。
	【P検 - ICT プロフィシエンシー検定試験】 ICT 活用に関する知識や技能（タイピング、コンピュータ知識、情報通信ネットワーク、情報モラルと情報セキュリティ、ICT を活用した問題解決、ワープロや表計算）に関する検定

※ キャリア教育通信や進路情報は、若松原中学校ホームページからも見られます。ホーム画面上部の「各種たより」→「進路だより」のフォルダーから必要に応じてご覧ください。各学校案内や奨学生の募集などいろいろな情報を随時掲載します。また、今年度は特に日程等の変更の連絡も多くなることが予想されますので、こまめに情報の確認をお願いします。